

LDT を用いた三軸試験

微小ひずみでの変形問題に対応する試験

硬質地盤材料の変形特性を的確に把握するためには、LDT を用いた三軸圧縮試験が有効です。

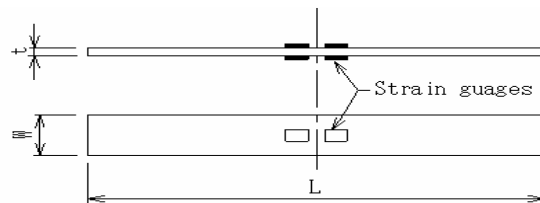
LDT の概要

LDT(局所変位計：Local Deformation Transducer)とは、供試体側面に取り付けられた軸ひずみ測定装置で、ベディングエラーの影響が少なく正確に微小ひずみを測定することが可能です。

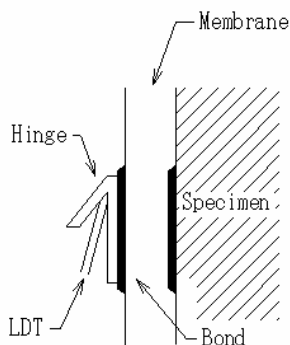
ベディングエラーとは供試体上下端面の緩みの変形や供試体とキャップ・ペダスタル間の不完全接触による変形およびキャップ・载荷ピストンの弾性変形の為に生じる測定誤差のことで、特に硬質粘性土・セメント改良土・密な粒度調整砕石や貧配合大粒径礫、軟岩などの硬質地盤材料でベディングエラーが大きいとされています。

適用範囲

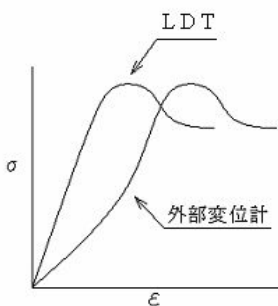
適用土質	試験寸法
硬質地盤材料 (硬質粘性土・軟岩・ セメント改良土・砂礫)	$\phi 50, H100\sim$ $\phi 300, H600\text{mm}$



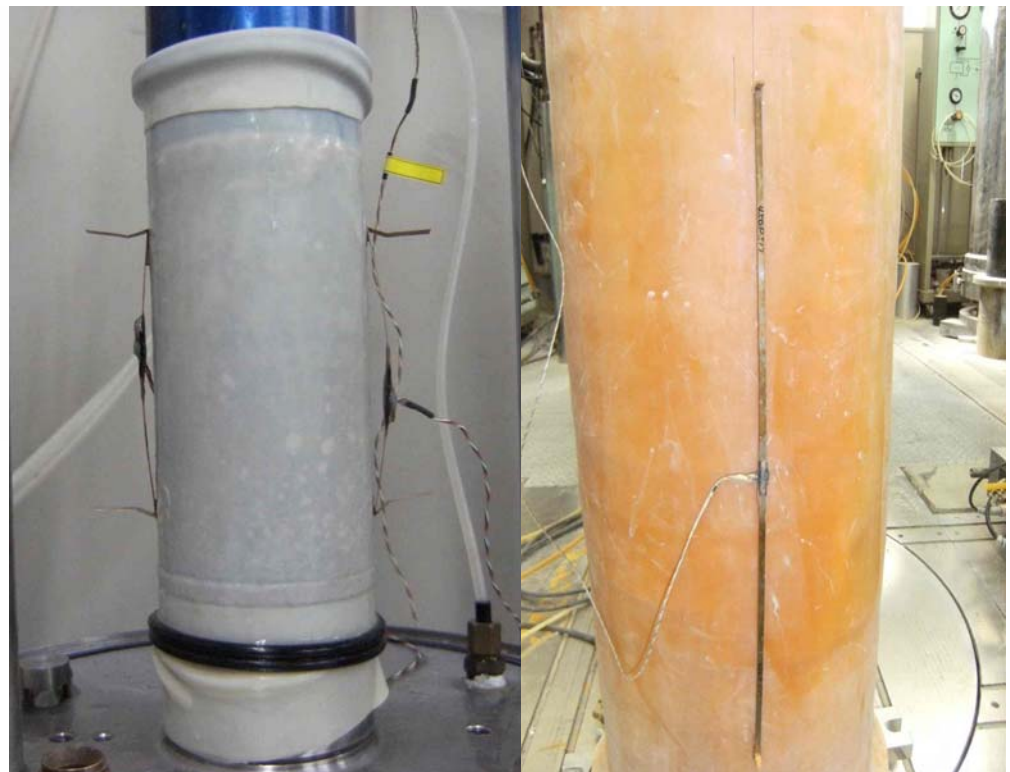
LDT 詳細



LDT の設置概要



LDT 測定例



小型三軸 LDT 設定測定例
($\phi 50H100\text{mm}$; LDT=45cm)

大型三軸 LDT 設定測定例
($\phi 300H600\text{mm}$; LDT=45cm)

 株式会社 東京ソイルリサーチ

本社 〒152-0021 東京都目黒区東が丘 2-11-16 TEL 03-3410-7221/FAX 03-3418-0127 URL <http://www.tokyosoil.co.jp/>
お問合せ先 技術的事項 つくば総合試験所特殊試験室 TEL 029-851-9501/FAX 029-851-9559
その他の事項 当社各支店および各営業所